



NEWS RELEASE

2007年10月22日

株式会社 IPS アルファテクノロジー

バックライトの消費電力を従来比 30%以上低減した 世界トップ^{*1}の低消費電力テレビ用 IPS 液晶パネルを開発

株式会社 IPS アルファテクノロジー(取締役社長：米内史明/以下、IPS アルファ)は、地球温暖化対策の一貫として液晶テレビの省エネルギー化に対応するため、このたび、バックライトの消費電力を従来品と比べて 30%以上低減した 32 型及び 37 型のテレビ用 IPS 液晶パネル(IPS パネル)を開発しました。

IPS パネルは、高透過率と低電圧駆動が特長の IPS-Pro 技術を使用しており、2006 年 5 月の生産開始当初より、業界トップクラスの低消費電力を実現しています。今回、画素透過率の向上、ランプ方式のバックライト構造最適化により、バックライトの消費電力を従来品より更に 30%以上低減し、32 型ではテレビ用液晶パネルで世界トップの低消費電力を実現しました。

なお、今回開発した低消費電力のテレビ用 IPS パネルは、10 月 24 日からパシフィコ横浜で開催される「FPD International 2007」で展示する予定です。

*1 IPS アルファテクノロジー調べ

今回開発した IPS パネルと従来品とのバックライト消費電力の比較^{*2}

サイズ	解像度	本開発品 消費電力	従来品 消費電力	削減率
32 型	ハイビジョン(1366(水平)×768(垂直))	56W	95W	41%
37 型	フルハイビジョン(1920(水平)×1080(垂直))	84W	120W	30%

*2 500cd/m²輝度の白画面を安定表示した状態

IPS 液晶および IPS パネルについて

IPS 液晶は、In-Plane-Switching(横電界)方式 TFT 液晶の略称で、「斜めから見ても美しい」高画質の液晶モードです。IPS 方式は、原理的に、広視野角であり、見る方向での色調の変化が少なく、どこから見ても自然な画像を表示できる特長があります。特に、テレビ用に開発した IPS-Pro 技術^{*3}は、初期の IPS 方式と比較して、透過率を 1.8 倍、コントラスト比を 4.5 倍向上させ、高画質を実現しています。IPS アルファでは、この技術を用いて生産したパネルを「IPS

パネル」と称し、世界中に展開しています。

*3 In-Plane Switching-Provectus。 Provectus とは、ラテン語で「革新」を意味します。

報道関係お問合せ先

株式会社 日立ディスプレイズ 商品企画本部[担当：石橋]

〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町 3 番地 AKS ビル 5 階

TEL 03-4554-5555(直通)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
